株式会社クボタの開発供給実施計画の概要

圃場の見回り時間削減や作業適期・収穫適期判断及び追肥作業の効率化などに資する高撮影頻度の衛星リモートセンシングシステム

2025年５月認定
（2026年11月変更）

＜取組概要＞

大区画圃場や多数圃場の見回り時間の削減等による作業適期・収穫適期判断の効率化、及び追肥作業の効率化などに資する、ユーザーへの撮影画像の提供頻度が高い衛星リモートセンシングシステムの開発及びオンラインサービスでの供給

＜申請者名（代表者）＞

株式会社クボタ

＜計画の実施期間＞

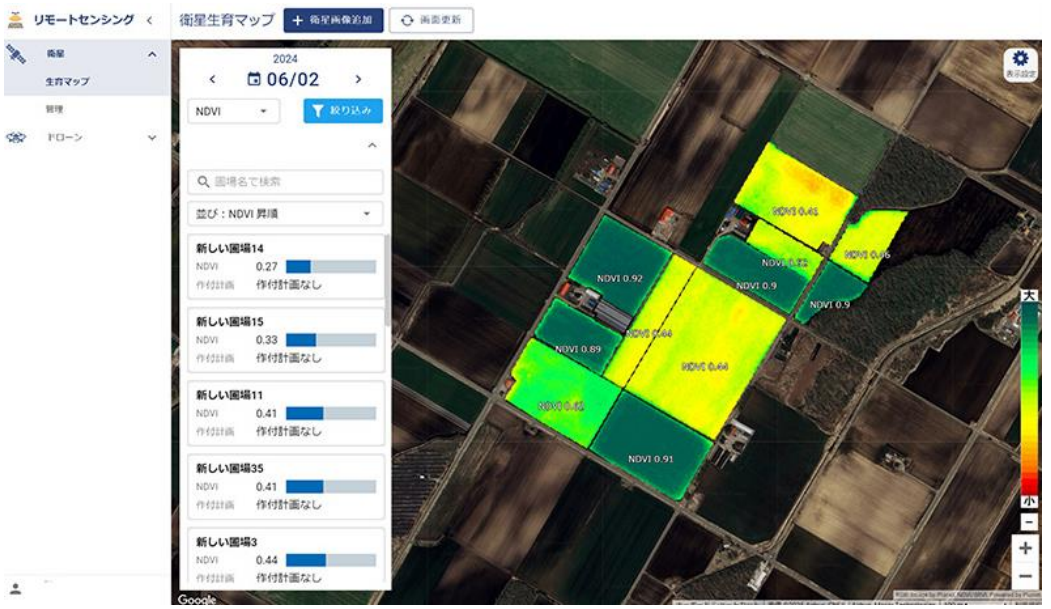
2年間

＜本技術による生産性向上の効果＞

・「農作業共通」のうち「衛星やドローン等を用いた農産物の生育、土壌及び病害虫等のセンシングの結果等に連動した農作業の省力化または高度化に係る技術」により労働時間20%削減に資する技術

大区画・多数ほ場管理の見回り時間の削減等による作業適期・収穫適期判断の効率化及び追肥作業の効率化

＜開発技術のイメージ＞



※写真は株式会社クボタの衛星画像を活用した生育マップのお試し版のイメージ